

2026年2月10日

SMC株式会社に対するプランディングサポートの実施について

manorda いわて株式会社（本社：岩手県盛岡市、代表取締役：石川恒介）は、SMC株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高田芳樹）遠野工場が推進する「遠野サプライヤーパーク」共用棟において、岩手県の伝統工芸を発信する展示スペースの企画・制作およびプランディングサポート※を実施しましたので、お知らせいたします。

本取り組みは、世界的な空気圧制御技術メーカーであるSMC株式会社が、日本初の環境共生型生産拠点として掲げる「最先端の森」というコンセプトのもと、全国から来訪する関係者を迎える共用棟において、“岩手の本物”である伝統工芸の魅力を発信し、地域理解の促進と岩手・遠野のブランド価値向上につなげることを目的としたものです。

当社は、展示テーマ「温故知新：本物が語るものづくりの原点」および展示コンセプト「最先端の森から、古きをたずね新しきを知る」を中核に、展示ストーリー設計から空間演出、解説ツール、コンテンツ活用まで一貫してプロデュースしました。伝統工芸を単なる“陳列”ではなく、素材・技法・土地・人の物語として体験できる空間に落としこみ、最先端のものづくり拠点にふさわしい「過去から未来へとつながる匠の魂」を表現する展示を目指しました。

当社は今後も、地域事業者・クリエイター等との協業機会を創出し、企業価値の最大化や地域ブランド開発に取り組むことで、持続可能な地域循環型社会の実現を目指してまいります。

※プランディングサポート：地域や企業の抱える課題を、デザインの力で解決し、プランディング、商品開発、広報戦略の質を上げ、地域や企業の価値向上を支援するサービス

記

1. 目的

遠野サプライヤーパークは、世界に開かれた“ものづくりの拠点”です。共用棟の来訪者導線（関連会社用宿泊施設入口付近）に岩手県の伝統工芸を集め、岩手の風土・素材・技術の背景を含めて紹介することで、訪れる方々を静かな感動で迎える空間を実現し、岩手・遠野のブランド価値向上と地域文化への理解促進を図ることを目的としました。

2. プランディングサポート内容

(1) 展示テーマ／コンセプト設計

温故知新（真〈本物〉・匠・継承・進化）をキーワードに、展示全体のストーリーを構成

(2) 展示構成・演出企画

「素材」「技法」「暮らし」等の切り口で工芸の価値を可視化し、体験性（触れる・学ぶ）を付与

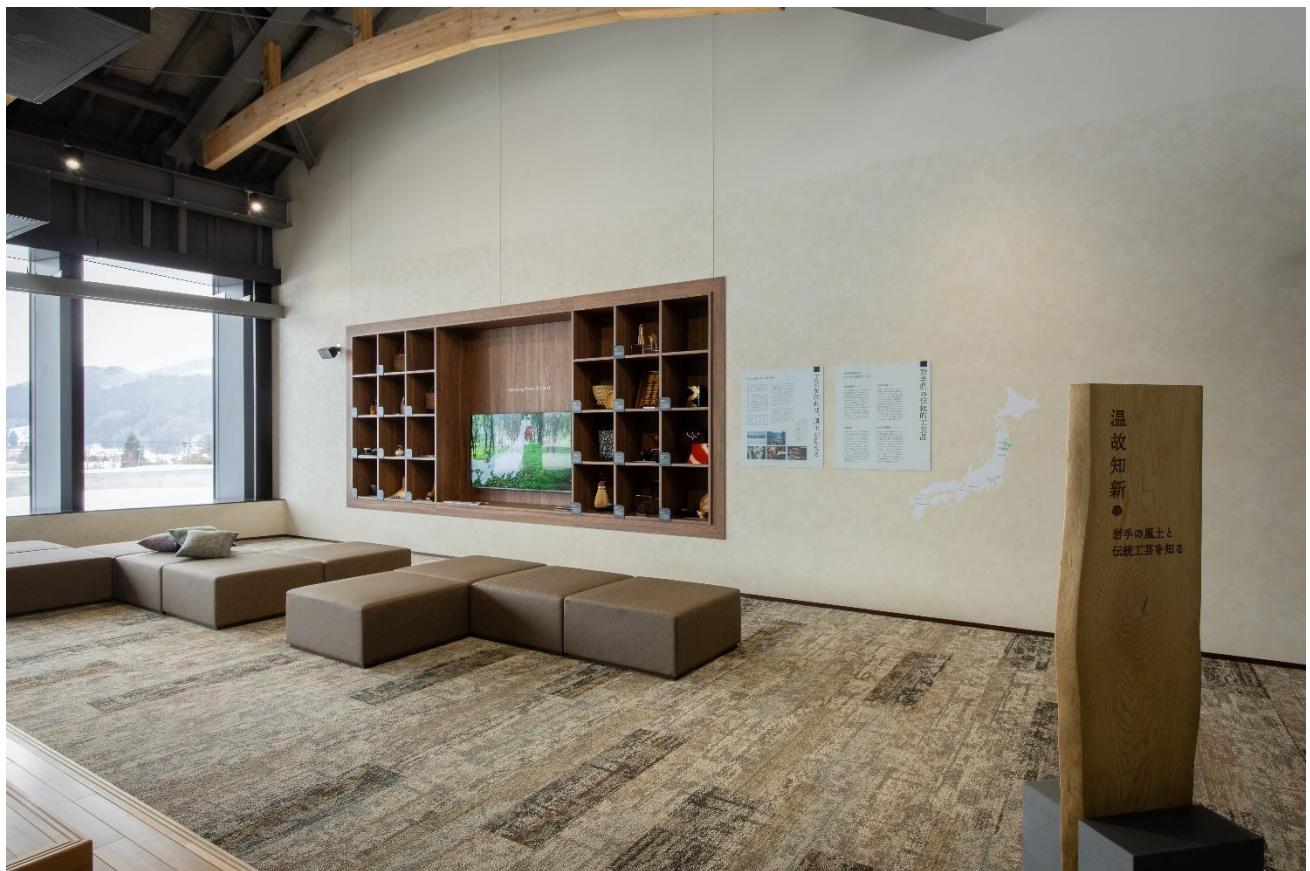
(3) 説明ツール制作支援

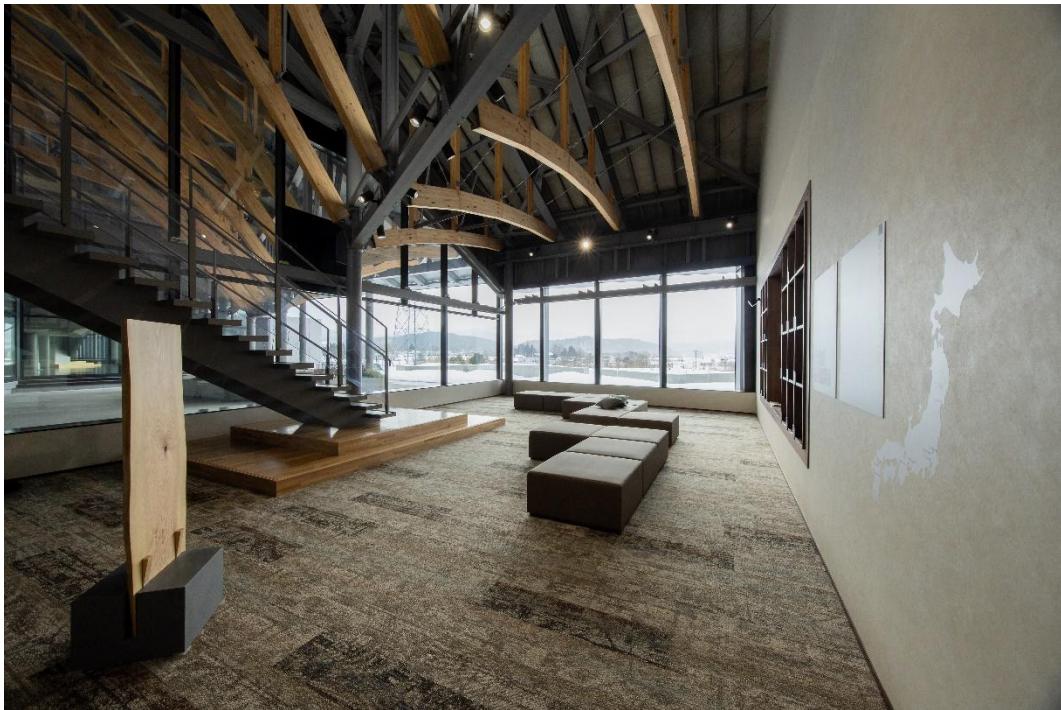
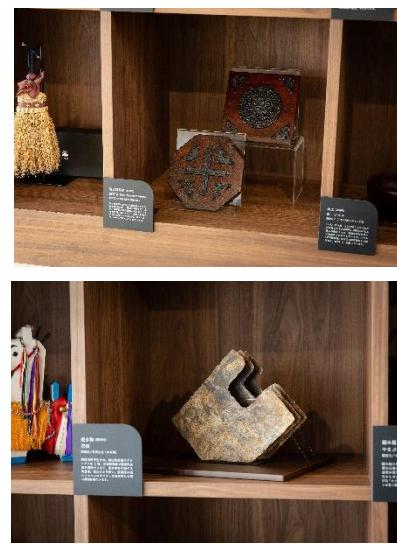
「岩手と工芸」解説パネル、地図（壁面シート）や遠野の風土解説、展示品キャプション等

(4) 動画等コンテンツ活用支援

工芸の制作背景や作業風景等、ストーリー理解を促進する展示要素を設計

«展示物»





3. ブランディングサポート先の概要

会社名	SMC 株式会社（遠野工場／遠野サプライヤーパーク）
所在地	岩手県遠野市青笹町中沢 27-11-1
設立	1959 年 4 月（遠野工場：1997 年 12 月）
代表者	代表取締役社長 高田芳樹
業種	空気圧機器メーカー（空気圧制御機器の製造・販売）
事業概要	空気圧制御技術の世界的トップメーカーとして、工場の自動化・省人化等に用いられる空気圧機器を中心に関発・製造・販売。2025 年 1 月には、主要サプライヤーを集約した一貫生産拠点「遠野サプライヤーパーク」を整備し、供給能力拡大、納期短縮、製品の安定供給を推進しています。

4. 本件に関するお問い合わせ先

manorda いわて株式会社 担当：幅下（019-624-8100）

以上